

会社での間食はどうしているの？

北京、上海では果物・野菜
東京ではチョコレート

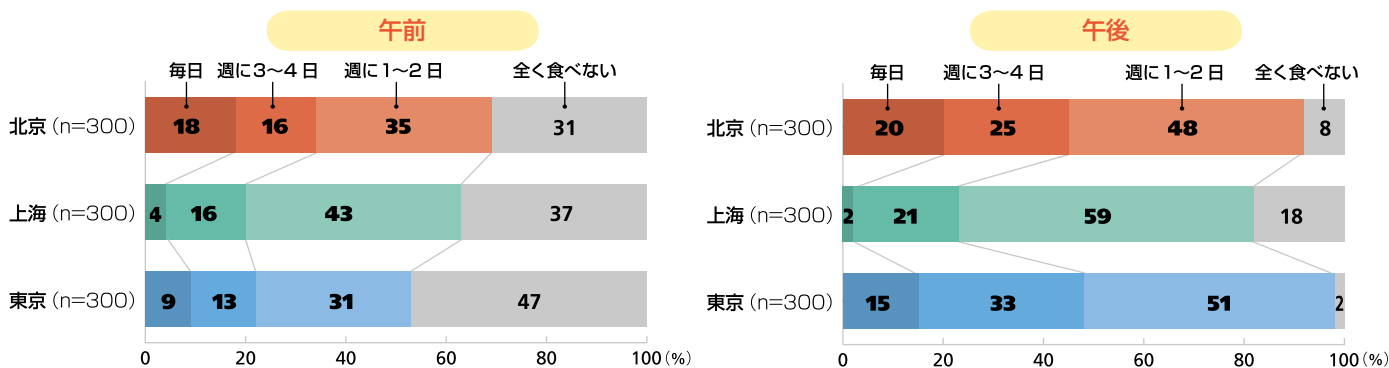
会社での間食頻度について、午前は3都市とも50%を超え、午後になると、東京98%、北京92%、上海82%とほとんどの人が間食していることがわかりました。午前は、北京、上海で「果物・野菜」、東京では「チョコレート」が最も食べられていました。また、東京では「栄養調整食品」も上位にあげられており、間食理由として「小腹がすいた」、「食事をする時間がない」があげられていることから、ここでも朝食の欠食による影響が推測できます。

午後の間食については、北京では「果物・野菜」、「ナッツ類」、「ビスケット・クッキー・クラッカー」の順となり、その理由として「暇つぶし」がトップとなっていました。また、上海、東京では、午前とほぼ同じ内容が上位に入っていました。間食理由としては上海、東京とも「小腹がすいた」、「気分転換」、「眠気覚まし」の順となっており、さらに東京では「小腹がすいた」と答えた人の割合が70%にも達していることから、帰宅途中と同様に就労時間の影響も考えられます。



パソコンの横にはきゅうりが

間食頻度



間食の種類

時間	都市	間食の種類		
		1位	2位	3位
午前	北京 (n=206)	果物・野菜 39%	チョコレート 11%	スナック菓子 10%
	上海 (n=190)	果物・野菜 19%	チョコレート 17%	ビスケット・クッキー・クラッカー 15%
	東京 (n=160)	チョコレート 45%	ビスケット・クッキー・クラッカー 15%	栄養調整食品 9%
午後	北京 (n=276)	果物・野菜 45%	ナッツ類 12%	ビスケット・クッキー・クラッカー 9%
	上海 (n=247)	ビスケット・クッキー・クラッカー 22%	果物・野菜 19%	チョコレート 18%
	東京 (n=294)	チョコレート 43%	ビスケット・クッキー・クラッカー 14%	スナック菓子 9%

理由

[複数回答]

1位 暇つぶし 35%
2位 小腹がすいた 32%
3位 食べたいものがあった 20%

1位 小腹がすいた 34%
2位 気分転換 19%
3位 食べたいものがあった 17%

1位 小腹がすいた 71%
2位 食べたいものがあった 30%
3位 食事をする時間がない 18%

1位 暇つぶし 41%
2位 小腹がすいた 35%
3位 食べたいものがあった 16%

1位 小腹がすいた 28%
2位 気分転換 27%
3位 眠気覚まし 22%

1位 小腹がすいた 70%
2位 気分転換 43%
3位 眠気覚まし 17%



北京、上海では間食がコミュニケーションの一環に！

会社で食べる間食の購入場所は3都市とも「コンビニ」、「スーパー」が上位に入っており、「社内の売店・配置菓子」は割合は低いものの3都市とも5位以内に入っていました。また、1週間の間食費用として北京、上海では多くのお金をかけている（50元以上）のに対し、東京ではあまりお金をかけていない（250円未満）ことがわかりました。

「自分のデスクで間食可能か」については、「間食できる」と答えた人の割合は東京では86%にもなりましたが、北京、

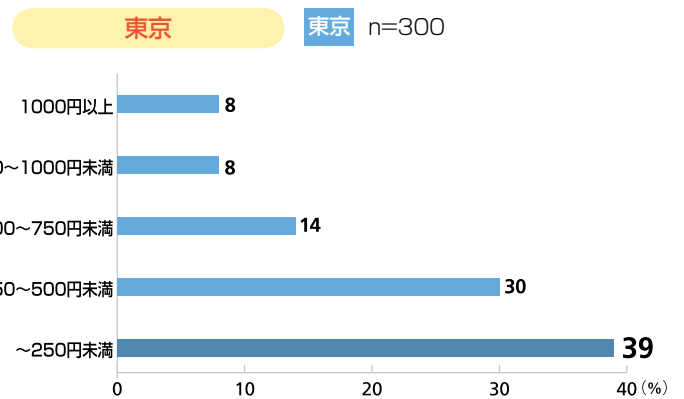
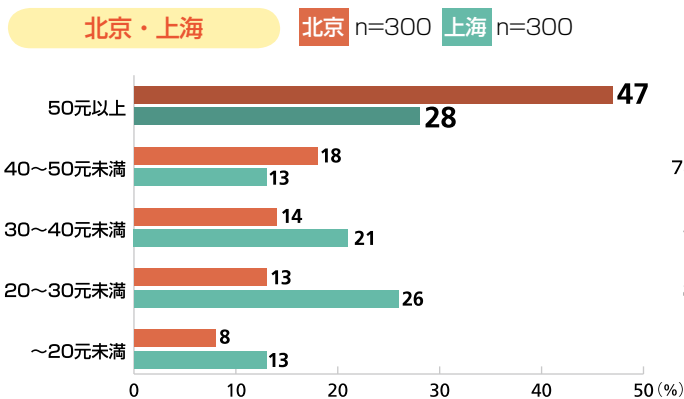
上海では50%未満でした。「会社で間食を配るか」については、東京では「ほとんど配らない」や「たまに配る」が多かったのに対し、上海では「ほとんど配る」、北京では「毎回配る」が多くなっていました。

これらのことから、北京、上海では果物・野菜が多く食べられているなど間食の種類の違いや、職場での間食に対する意識の違いなどにより、会社のデスクから離れた場所に集まり、皆で間食する様子うかがえます。また、北京、上海では間食する際に皆に配る習慣があり、このことが間食にかかる費用が高い理由にもなっていると推測できます。

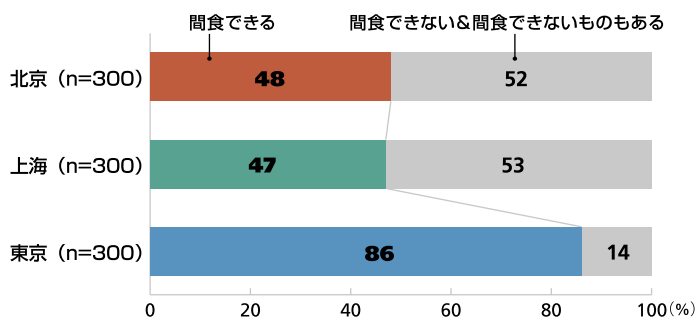
[複数回答]

購入場所	1位	2位	3位	4位	5位
北京 (n=300)	スーパー 95%	コンビニ 51%	市場 13%	菓子専門店 11%	社内の売店・配置菓子 9%
上海 (n=300)	コンビニ 87%	スーパー 72%	菓子専門店 43%	社内の売店・配置菓子、駅の売店 各18%	
東京 (n=300)	コンビニ 71%	スーパー 31%	社内の売店・配置菓子 18%	ほとんど人からもらう 13%	駅の売店 9%

1週間の間食費用



自分のデスクで間食可能か



会社で間食を配るか

